

## 第 11 回日本語教育研究集会

日時 2013 年 8 月 5 日 (月)

場所 名古屋大学全学教育棟 4 階 406 号室 (控え室: 405 号室)

### ● プログラム

受付開始: 9:30~

- 研究発表: 10:00~10:30 杉村 泰 (名古屋大学)  
日本語の自・他・受身の選択  
— 中国話話者と中朝バイリンガルの比較 —
- 10:30~11:00 ジュマエフ・ラヒモナリ (タシケント国立法科大学)  
ウズベキスタン及びウズベキスタンの日本語教育の紹介
- 11:00~11:30 名嶋義直 (東北大学)  
メタ的に産出したノダ文の文法的特徴に関する一考察  
— 中国人学習者と韓国人学習者との比較 —
- 11:30~12:00 アサノワ・グリザル (東北大学大学院生)  
「あげる」「もらう」「くれる」の誤用について  
— キルギス人日本語学習者を対象に —  
(司会 許 夏玲: 東京学芸大学)

(昼食)

- 13:00~13:30 許 夏玲 (東京学芸大学)  
文化理解重視の日本語授業 — 中上級学習者を対象に —
- 13:30~14:00 潘 蓉 (東京学芸大学大学院生)  
中国人上級日本語学習者による文末表現「って」の習得調査
- 14:00~14:30 森 秀明 (東北大学大学院生)  
「デナイ」「デハナイ」の語形による使い分け  
— 『現代日本語書き言葉均衡コーパス』を使用した予備的調査 —
- 14:30~15:00 梶原彩子 (名古屋大学大学院生)  
名詞を修飾する程度副詞  
— 人を修飾する際の評価的意味に注目して —  
(司会 鈴木智美: 東京外国語大学)

(休憩)

- 15:30~16:00 鈴木智美 (東京外国語大学)  
日本語学習者の辞書使用に関する Can-do 記述の試み  
— アンケート調査自由記述欄の質的分析をもとに —
- 16:00~16:30 朱 芬 (華東政法大学、名古屋大学客員研究員)  
文に関する日中対照研究 — 文概念と文構造を中心に —
- 16:30~17:00 木下りか (武庫川女子大学)  
いわゆる「副詞の呼応」とテキストの結束性
- 17:00~17:30 鈴木 梓 (名古屋大学大学院生)  
情報の共有と日本語 — 日本語の「自己」は言語にどう現れるか —  
(司会 名嶋義直: 東北大学)